



「森のレストラン」でみんなで食べるとおいしいね!

「こどものもり」でのステキな体験が豊かな心や意欲を育てていきます。

そら組もほし組と一緒にランチルームでの昼食が始まります!

園舎の中央には天井の高いドーム型のランチルームがあります。

(入園を祝う会をしたホールです。)

天井からは毎日のように、温かなお日さまが子どもたちにふりそそいでいます。薄緑色の葉っぱ色の天井、木々の枝や幹の丸太、そして風になびく雲や大きな羽の鳥も飛んでいる、とてもオシャレなランチルーム。名前は「森のレストラン」(もりのへやとして毎日登園後一枚好きな絵を描く部屋としても使っています)です。



3歳以上の子どもたちは、テーブルには小さなガラスの花瓶に季節の草花が飾られ、オルゴールの静かなゆったりとした音楽に包まれて、小さな子どもたちでも上品にしかも丁寧に毎日のランチやおやつを味わいます。調理室では朝からおいしく食べてもらえるように、心を込めておいしいおかずと温かなご飯と飲み物が作られ、昼頃には「ブーン」とおいしい匂いが漂ってきます。

当園では3歳以上児は一人一人の食べる意欲を尊重し、自分で盛り付けて食べる量を調節出来るピュッフェスタイルを取り入れています。テーブルごとに用意が出来たら、そろって手を合わせてニコニコ笑顔で「いただきます!」新入児は大きい子がランチルームでの食事の仕方や片付け方のお手本を見せてくれたり、年長児が付き添い「どのくらい食べられる」と聞き、盛ってあげたりして「こどものもり」での食事のマナーを学んでいきます。ステキな雰囲気からどの子も食べず嫌いもなくなって、何でも食べるステキな子に育っていきます。昨年同様に『密にならないように、ひとテーブルの人数を少なくして、他の子の迷惑にならないよう、大きな声ではしゃべらず、そして年齢に合わせておこぼしをしないように丁寧に食べることを通して社会生活の基本を学ぶ大切な場として考えています。どんな場合も「こどものもり」では「楽しいお食事の時間」をととても大切に考えています。食べる意欲は生活への意欲であり、元気のもとです。丁寧な生活体験を通して、すてきな大人への基礎づくりが始まります。(当園はたくさんのお見学者や大学関係者、専門雑誌等でも紹介され、全国でも数少ない大人も子どももゆっくりとおいしく食事のできるオシャレな施設として憧れと高い評価をいただいております。)



ほしぐみ・そらぐみのご家庭へのお願い!

- おはしの正しい持ち方の見本を、大人と一緒に食べながら見せてあげましょう!

少しずつ上手に出来るよう、やさしくていねいに伝えていきましょう。

上手に出来た時にほめてあげることが、食べる意欲につながります。

- あわてずにゆっくりよくかんで食べる習慣を身につけていきましょう!

ご家庭でもテレビを消して、おちついた雰囲気の中で食べましょう。

- 「森のレストラン」ではよい姿勢で食事をいただきます!

背中を伸ばしてテーブルに向き、足は床につけて、すてきなスタイルを心がけたいものです。

- 好き嫌いがあっても、あせらずに少しずつ慣れていくようにしていきましょう!

温かで楽しいお食事のだんらんの時が過ごせるように、ご家庭でも笑顔でのご協力をぜひお願いします。時間をかけてゆっくりと身に付いていかれるように応援していきましょう!!



そらぐみの方へ・・・明17日(水)は水曜日でお母様手作りのお弁当日です。子どもたちは大喜びです!

どうぞ慣れるまでは特に新入児の方はお子様に合わせておにぎりにする等「食べやすい工夫」を、又おかずは少な目で「全部食べられた」喜びを味わえるようにご協力をお願いします。

※デザートをお持たせになる時はゼリー類等でなく、果物を少量、お弁当箱につめるようにしてください。



音楽を聴きながら、ゆったりと食べる体験が心の豊かさを育てます!